

# こくふっこ

【教育目標】人間性豊かな たくましい子ども

【重点目標】ともに学び ともに歩み ともに伸びる子



## 一人一人のよさを生かし 笑顔満開な日々を

校長 太田 敬祐

◆新1年生57名、転入生3名が入学し、全校児童369人、常勤職員28名で令和3年度がスタートしました。

4月7日からいつものように玄関前に立ち、子どもたち一人一人を迎えています。

元気いっぱいにあいさつして握手してくれる子、「校長先生、おはようございます」と丁寧にあいさつしてくれる子、笑顔が輝いている子、本当に子どもそれぞれですが、どの子からも元気を分けてもらっています。私自身が嬉しい気持ちで満たされ、やる気が沸いてくる朝の出迎えです。

◆新1年生が入学してから、6年生が毎日のように1年生のお世話や朝の読み聞かせをしてきています。1年生の学年だよりから引用します。

### 朝のしたくを上級生が優しくサポートしてくれています



入学式の翌日は朝から雨模様。1年生の初めての登校が雨合羽を着ての登校になりました。学校の玄関前では、合羽を脱ぐ1年生を同じ登校班のお兄さん・お姉さんが手伝ってくれました。教室に入ると、6年生のお兄さん・お姉さんが、「ランドセルはここに入れてね。」「名札、自分で付けられる？手伝うよ。」と優しく話しかけながら手伝ってくれました。温かい気持ちになりました。

◆今年の6年生は、自分が担当する1年生を決めずに、困っている1年生に気が付いたら進んで声をかけるようにしているとのこと。一人一人に6年生がついて読みかせをしている姿を私も初めて見ました。6年生のやる気が伝わってきて、とても嬉しくなります。

◆実はこのように6年生に親切にされた記憶は1年生の心の奥にずっと残っていくのです。言葉にはならないかもしれませんが、6年生の言動が優しさや思いやりの大切さを教えてくれたり、ひとりぼっちじゃないんだって思わせてくれたり、切ない時に支えてくれたりするのです。それが、自分たちが6年生になった時、記憶の奥底からよみがえります。自分が体験したこと、そのことが下級生に親切にしたり、お世話したりする行動に自然とあらわれるのです。

◆このような好循環な関係が続くことがその学校の伝統と言われることの正体のひとつで

す。このような好循環が続くよう、しっかりと子どもたちと一緒に歩んで行きたいと決意をあらたにしているところです。

◆私事で恐縮ですが、3月末に定年退職しましたが、再任用校長として再び国府小に勤務することになりました。このお話をいただいた時、本当に嬉しかったことを思い出します。国府小に勤務できる幸せをかみしめながら、今年度も教職員が一丸となって子どもたちのもつよさを引き出していきます。今年度もどうぞよろしく願いいたします。

## ◇7名の職員が仲間入りしました！



### ○教頭 朝井 宜人（糸魚川市立糸魚川小学校より）

国府と言えば、居多神社や国分寺、五智公園などが思い浮かびますが、詳しくは知らないというのが正直なところです。保護者、地域の皆様の協力をいただきながら、子どもと一緒に国府を自慢できるようになろうと思っています。よろしく願いいたします。

### ○教諭 嶋崎 由紀（上越市立高志小学校より）

校舎から見える美しい海、歴史のある地域に赴任できうれしいです。どんなことが待っているかワクワクしています。元気な子どもたちと、楽しい学校生活を送れるように努めます。どうぞよろしく願いいたします。

### ○教諭 荻野 幸代（柏崎市立田尻小学校より）

柏崎市立田尻小学校より参りました。学校から見える山と海の美しさに感動しています。国府小学校の子どもたちとハッピーな日々を積み重ね、ともに成長していけるように精いっぱい頑張ります。どうぞよろしく願いいたします。

### ○教諭 大矢 美和（妙高市立新井小学校より）

妙高市立新井小学校より参りました。校舎からきれいな夕日が見える国府小学校での日々を元気な子どもたちと一緒に楽しく過ごすことを楽しみにしています。子どもたちのよさを伸ばしながら、ともに学んでいきます。どうぞよろしく願いいたします。

### ○教諭 布施 真子（上越市立春日小学校より）

先生方から第1音楽室から見える景色が抜群だと教えてもらい、早速見に行ってみると素晴らしいこと。四季折々の自然や日々表情を変える日本海を身近に感じて育つ国府っ子。私もそんな国府っ子の成長の一助になりたいです。地域の皆様、どうぞよろしく願いいたします。

### ○教諭 渡辺 春佳（新採用）

日本海を眺めながら学校にくることが楽しみになっております。子どもたちとたくさん話をすること、一緒に学んでいくことを大切にしながら、子どもたちが毎日明るく元気に過ごせるように頑張っていきます。どうぞよろしく願いいたします。

### ○介護員 三浦 有紀（上越市立名立中学校より）

今年度よりお世話になります。介護員の三浦と申します。名立中学校よりまいりました。国府小に勤務して少し経ちますが、たくさん学び、遊ぶ子どもたちにパワーをもらっています。一緒に楽しみながら活動したいと思っています。

※他に新採用教員を指導する「拠点校指導教員」として、親跡久樹教諭が火曜日に勤務します。また、給食の仕事で、渡辺加奈子栄養教諭が月2回勤務します。よろしく願いいたします。

## 4月の主な行事の様子

### 【入学式：4月8日（木）】

◆今年57名の1年生が元気に入学してきました。返事や椅子に座る態度等が大変立派で、式に参加した職員も驚いていました。校長は最初のお勉強ということで、「ひらがなの『あ』『へ』『あ』と「くまのての絵」を示して、「明るく元気なあいさつができる1年生、名前を呼ばれたら元気に返事をする1年生、後始末（靴をそろえる、席を立つ時は椅子を机の下に入れる）のできる1年生になってください。くまのては担任の先生に教えていただいでください。」とお祝いの言葉の中で話をしました。式の最後には6年生の鈴夏さんの歓迎の言葉がありました。毎日、笑顔あふれる学校生活を送れるよう、みんなで支えていきます。



### 【全校朝会でのめあて発表：4月16日（金）】

◆各学年の代表6名が1学期に頑張ることを発表してくれました。



僕が1学期にがんばりことは2つあります。

一つ目は学習です。～中略～

二つ目はあいさつです。いつも地域の人に、自分からあいさつをしています。地域の人もあいさつを返してくれると、とても気持ちがよくなります。あいさつは、した方もされた方も気持ちがよくなるものだと思います。これからは地域でも学校でも進んであいさつしていきたいです。

学習をがんばること、進んであいさつをすること、ぼくは、これらを自分の当たり前にして、続けていきたいです。当たり前のことがどれだけ重要か、この1年間で感じていきたいです。

これは、6年生の雄己さんの発表です。当たり前と思えることの中にこそ、宝は埋まっています。6年生のやる気が、この文章からも伝わってきますね。

### 【1年生を迎える会：4月20日（火）】

◆なかよし班の顔合わせ会をかねて、1年生を迎える会を各教室に分散して行いました。

会場準備は6年生を中心に2～4年生が、1年生のお迎えは5年生が担当しました。プログラムは以下の通りです。

- ① 1年生入场
- ② はじめの言葉（2年生）
- ③ 学校紹介（4年生）
- ④ プレゼント渡し（3年生）
- ⑤ 班活動…ゲーム（6、5年生）
- ⑥ 校長先生の話
- ⑦ お礼の言葉（1年生）
- ⑧ 1年生退場



なかよし班は全校で36班あります。1班が10～11人で組織されています。初めての顔合わせでもあるので自己紹介も入っていました。

これから縦割り班で様々な活動を行います。掃除もこの班で行います。早く仲良くなって、楽しい学校生活を創ってほしいですね。